

紀伊半島大水害より10年

-あの日の災害を忘れない-

インフラDX

令和3年6月22日 14時00分

資料配布 近畿地方整備局

大規模土砂災害対策技術センター

紀伊山系砂防事務所

紀伊半島大水害の復旧工事を自動化施工により実施します

～「無人化施工」から「自動化施工」へ、現場見学会を開催～

▽平成23年台風第12号(紀伊半島大水害)により深層崩壊が発生し、その復旧工事として実施している赤谷3号砂防堰堤工事では、これまで遠隔操作による「無人化施工」を行っていましたが、6月23日から、プログラミングに基づく「自動化施工」に移行します。

▽この現場付近では、紀伊半島大水害以降も再崩落を繰り返しており、施工中の二次災害も懸念されるため、「自動化施工」により工事の安全確保に加え、省人化・工期短縮など、さらなる生産性向上を目指します。

▽災害復旧現場における「自動化施工」は全国初の取り組みであり、7月6日には現場見学会を予定しています。

本取り組みについて、下記のとおり現場見学会を開催いたします。

- 日時：令和3年7月6日(火) 14時00分～15時30分まで
(※ 天候及び施工状況等により、延期する場合がございます。)
- 場所：奈良県五條市大塔町清水地先

(取材対応について)

マスコミ関係者で取材を希望される方は、7月2日(金)15時までに別紙をご確認のうえ、電子メール(kkr-sankei-otayori@mlit.go.jp)でお申込みください。

【集合場所及び時間】

電車で来られる方：近鉄福神駅南口 12時30分

車で来られる方：紀伊山系砂防事務所 12時45分

※事務所のマイクロバスでの移動を予定していますが、取材機材等が多い場合は、現地に自社用車で行っていただくことも可能ですが、その際は紀伊山系砂防事務所に集合してください。事務所の車で先導いたします。

※注意事項 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、マスクの着用や手指のアルコール消毒、検温などをお願いします。

<取扱い>

<配布場所> 近畿建設記者クラブ、大手前記者クラブ、
奈良県政・経済記者クラブ、五條市政記者クラブ

<問合せ先> 国土交通省 近畿地方整備局 紀伊山系砂防事務所

①事業全般に関すること 副所長 田村 友秀 工務課長 上田 成人

②当日受付に関すること 総務課長 秦 建造

電話 0747-25-3111(代表)

○取材のご案内

1. 開催概要

取材時間 : 令和3年7月6日(火) 14:00~15:30
取材箇所 : 奈良県五條市大塔町清水地区
集合場所 : 近鉄福神駅南口または紀伊山系砂防事務所(別図参照)
移動手段 : マイクロバス(国土交通省で用意)または自社用車

2. 当日スケジュール

※電車の方は近鉄福神駅南口へ、車の方は紀伊山系砂防事務所の駐車場へ直接お越しください。

12:30	近鉄福神駅南口に集合(電車の場合)
12:35	近鉄福神駅南口を出発
12:45	紀伊山系砂防事務所に集合(車の場合)
12:50	紀伊山系砂防事務所を出発
14:00	赤谷地区工事現場で自動化施工見学開始
15:30	赤谷地区工事現場で自動化施工見学終了
16:40	紀伊山系砂防事務所に到着
16:45	紀伊山系砂防事務所を出発
16:50	近鉄福神駅南口にて解散

3. 取材申込方法

取材希望の方は、令和3年7月2日(金)15:00までに別紙をご確認のうえ、電子メール(kkr-sankei-otayori@mlit.go.jp)でお申込みください。

また、送迎車両の関係上、申込多数の場合は参加人数を調整させていただく場合がございますので、あらかじめご了承ください。

4. 取材についてお願い

- ・ 集合時間は、福神駅は12:30、紀伊山系砂防事務所は12:45となります。時間厳守をお願いいたします。
- ・ ヘルメット、長靴などの安全対策は各自でご用意ください。
- ・ 昼食は各自で済ませてこられるか、各自で用意ください。
- ・ 当日の天候や現地状況により、中止になる場合があります。
- ・ 実施の判断については、前日の17:00までに紀伊山系砂防事務所のホームページに掲載いたします。

【紀伊山系砂防事務所ホームページ】 <https://www.kkr.mlit.go.jp/kiisankei/>

- ・ 当日中止となった場合は、改めて開催日をご案内させていただきます。

【新型コロナウイルス感染拡大防止に関する留意事項】

- ・ 咳などの風邪症状、発熱等、体調不良のある方は参加をご遠慮下さい。
- ・ 取材の途中で頻回に咳をする方がいた場合、退席を要請する場合があります。
- ・ 取材中のマスクの着用など、参加される方ご自身で感染予防対策をお願いします。
- ・ うがい、手洗いの励行をお願いします。
- ・ 参加者への感染防止を考慮し、職員はマスク着用等によりご案内させていただきます。
- ・ 今後の感染拡大状況等を鑑みまして、延期・中止等の判断をさせていただく場合があります。

取材を希望される方は、令和3年7月2日(金)15時までに下記の連絡先に電子メールにて事前申込みをお願いします。

紀伊山系砂防事務所 総務課宛 メールアドレス(kkr-sankei-otayori@mlit.go.jp)

■件 名 : 赤谷地区自動化施工 現場見学会 取材申込書

■本文記載内容 : ①報道機関名

②取材者名(ふりがな)

③随行者名(ふりがな)

※複数名で参加を希望される場合は、全員のお名前を記載してください。

④連絡先(TEL)

⑤連絡先(メールアドレス)

⑥集合場所

※福神駅・事務所のどちらかを記載してください。

⑦移動手段

※マイクロバス・自社用車のどちらかを記載してください。

【備考】

- ・ 取材は必要最低人数でお願いします。
- ・ お手数ではございますが、電子メール送信後、受信確認のため下記の確認先までご連絡ください。

(確認先)

紀伊山系砂防事務所 総務課 TEL:0747-25-3111(代表)

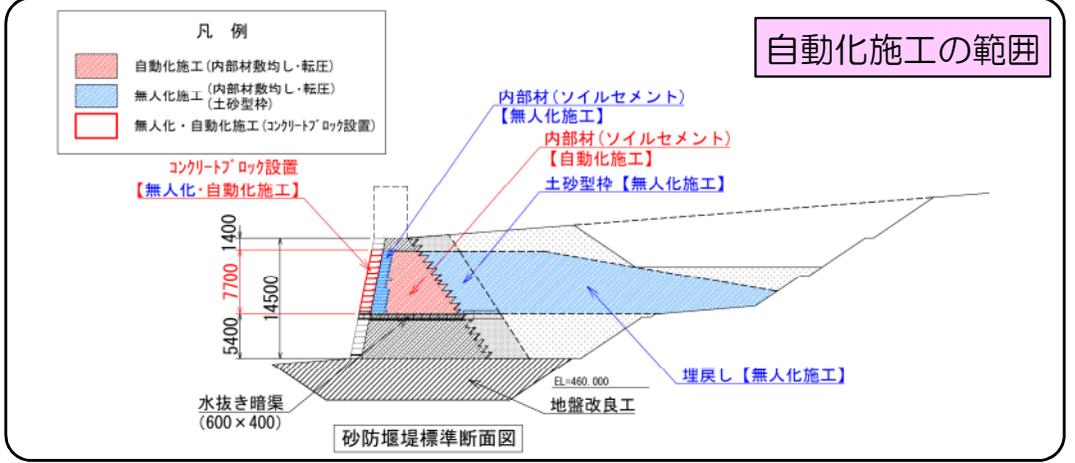


○自動化施工実施箇所案内図



赤谷地区における「自動化施工」の内容

- 本工事箇所は、平成23年台風第12号（紀伊半島大水害）により深層崩壊が発生し、その後も数十万m3規模の再崩壊を繰り返す非常に危険な斜面直下での工事であり、再崩壊による二次災害が懸念され、安全確保の観点から「**無人化施工**」を実施してきましたが、工期短縮・効率化を目的に「**自動化施工**」にも取り組んでいきます。
- 自動化施工では、施工条件をプログラムに入力し、生成された作業手順に従い、建設機械が自動で作業をします。遠隔操作とは異なり、人は監視業務のみとなるため、**生産性向上**や**省人化**が期待できます。
- 自動化施工は、災害復旧現場及び砂防事業としては**全国初の取り組み**であり、6月23日から実施します。



本堰堤の着手にあたっては、設計段階から施工者が関与する技術提案・交渉方式（ECI方式）を採用しています。出水期には人の立ち入りが制限されるこの現場で、施工性を考慮した工法提案を本工事の受注者である鹿島建設株式会社から受けたことにより、自動化施工の実現に至りました。